

# 新大阪駅周辺地域 経過及び検討スケジュールについて

# 新大阪駅周辺地域の経過などについて

## ○ 国の「骨太の方針《抜粋》」 H30.6

- 新大阪駅について、リニア中央新幹線、北陸新幹線（詳細ルート調査中）等との乗継利便性の観点から、結節機能強化や容量制約の解消を図るため、民間プロジェクトの組成など事業スキームを検討し、新幹線ネットワークの充実を図る。

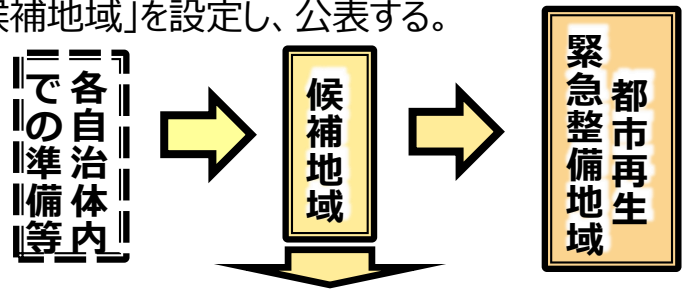
(新大阪駅周辺地域をとりまく環境のイメージ)



## ○ 都市再生本部の動き (本部長：内閣総理大臣) H30.7

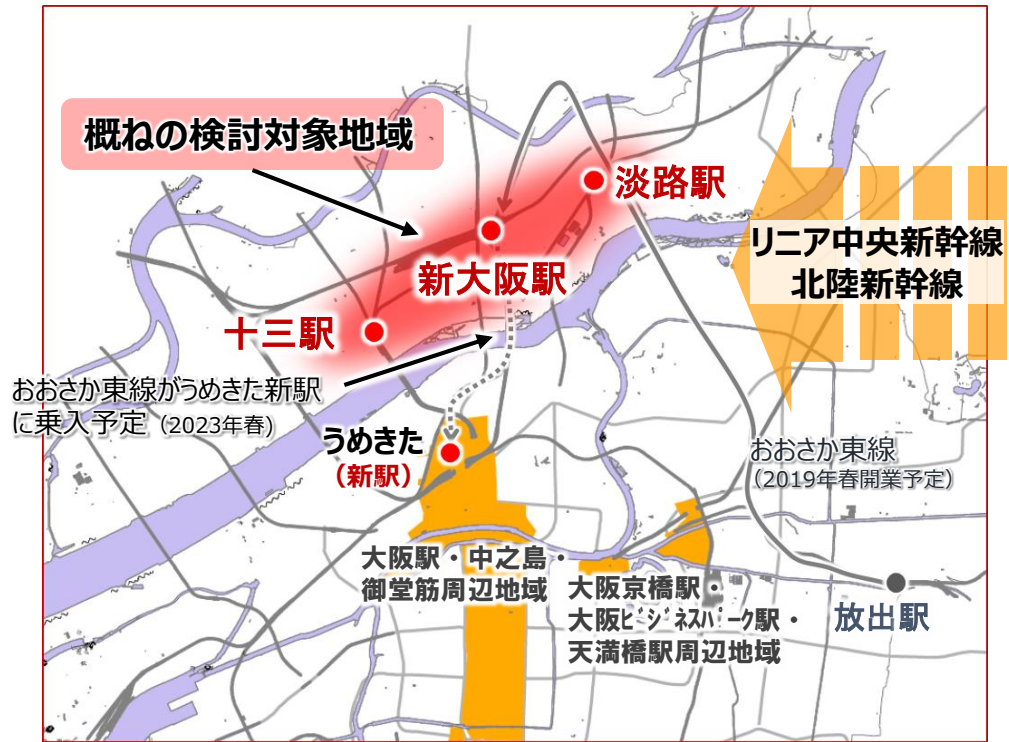
### ■ 都市再生緊急整備地域の候補となる地域 (仕組みが追加)

- 都市開発の気運醸成を促し、早期の民間都市開発を図るため、国が「候補地域」を設定し、公表する。



8/29 新大阪駅周辺地域が候補地域として公表

## ○ 大阪都心部の都市再生緊急整備地域 (候補含む)



## 都市再生緊急整備地域の効果 (例)

容積率の緩和 + 地域貢献 (基盤整備等)

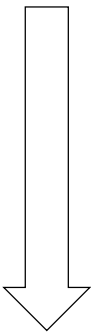
うめきた (グランフロント大阪)



大阪駅北地区  
容積率: 800% → 1600%  
地域貢献 : 広場整備等

# 新大阪周辺地域のまちづくりの検討スケジュール

～2019年度 : 将来像などのまちづくり方針の骨格



リニア・北陸新幹線の  
駅位置の方向性を踏まえ

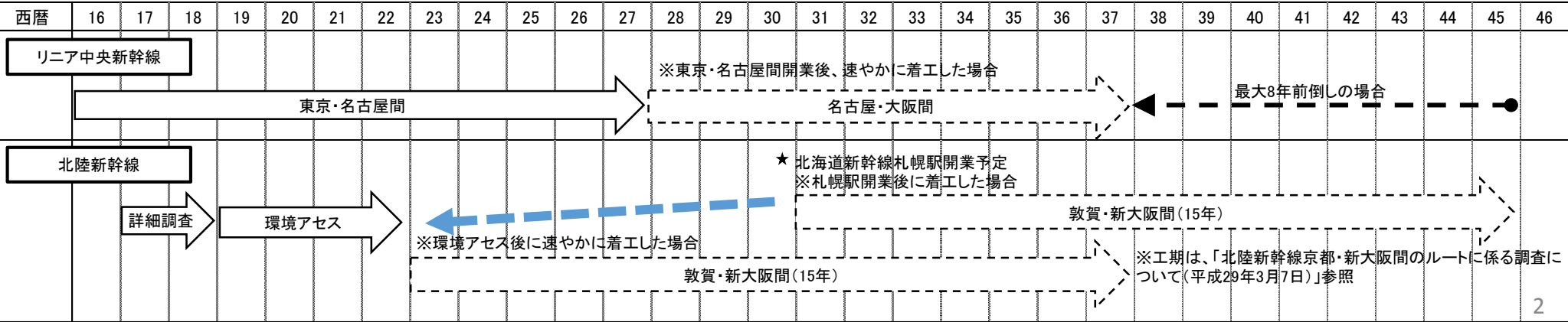
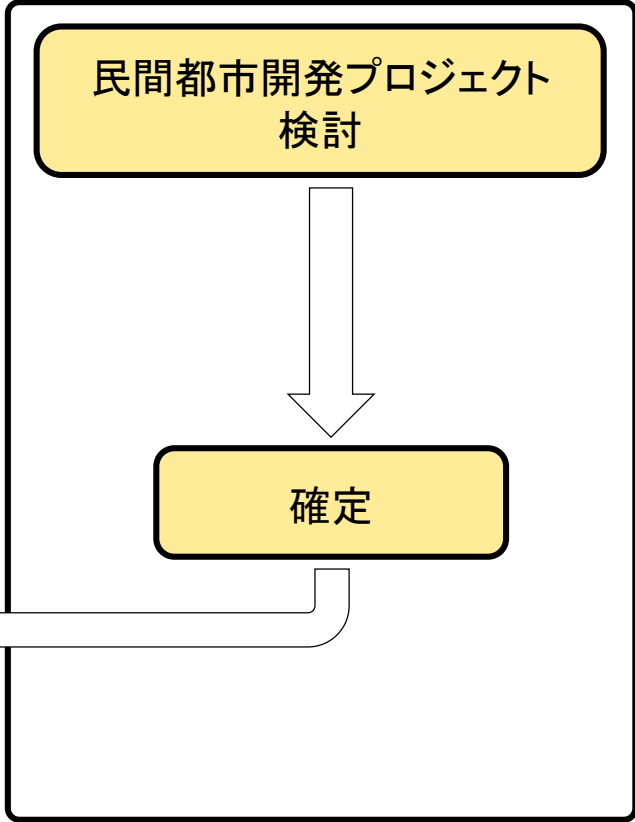
2020年度(以降) : ゾーニング、インフラ計画

2020年度(以降) : まちづくり方針の作成

2020年度(以降) : 都市再生緊急整備地域の指定

公共施設整備と民間都市開発の実施

民間の創意工夫



## 2018年度

- 第1回検討協議会会議(2019年1月22日)
  - ・新大阪駅周辺地域の担うべき役割

## 2019年度

- 第2回検討協議会会議(春～夏)
  - ・新大阪駅周辺地域に導入すべき都市機能
- 第3回検討協議会会議(秋～冬)
  - ・対応すべき課題
- まちづくり方針の骨格のとりまとめ(年度末)